

流山市立博物館 年報

No.43 令和2年度

令和2年
9月19日(土)～11月29日(日)

企画展

流山の 災害史

『史料は語る』

流山市立博物館

北方交流録

北とつながる五つの物語

令和2年度出土遺物公開事業

新発見の土器・石器

新発見の土器(大寺町南子遺跡)

新発見の土器(流山市立博物館)

新発見の土器(千葉市人形遺跡)

新発見の土器(大寺町南子遺跡)

新発見の土器(流山市立博物館)

新発見の土器(千葉市人形遺跡)

流山市立博物館
流山市加1丁目1225番地の6 ☎04-7159-3434
7月18日(土)～8月30日(日)

展示期間 7月25日(土)・8月8日(土)・8月22日(土) 各回定員10名
午前10時30分・午後2時 ※事前申込(7月12日から博物館で電話受付)

芝山町立芝山古墳・はにわ博物館
山根郡芝山町芝山438番地の1 ☎0479-77-1828
10月3日(土)～11月29日(日)

展示期間 10月10日(土)・10月24日(土)・11月21日(土)
午前10時30分・午後2時

千葉県立中央博物館
千葉市中区青葉町955番地の2 ☎043-265-3111
1月9日(土)～2月14日(日)

展示期間 1月16日(土)・2月6日(土)
午前10時30分・午後1時30分

関連行事

2021
1月31日(日) 会場 千葉県立中央博物館講堂
開演 13時15分 閉演 午後3時30分
※当日は入館料が無料です。 ※事前申込(10月15日まで) ☎043-424-4850 千葉県教育委員会

【土器を洗ってみよう】
会場 流山市立博物館
日時 8月5日(土)・8月21日(日)
開演 10時30分 閉演 12時

【ミニチュアはにわづくり】
会場 芝山町立芝山古墳・はにわ博物館
日時 11月8日(日) 午後1時30分～3時30分
開演 10時30分 閉演 12時

※開催によって、展示内容が異なる場合があります。
※休館日・入館料は各開催日にお問い合わせください。
※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、日時等の変更がなされる場合があります。詳しくは当該日または開催日のホームページをご確認ください。 財団HP

主催(公)流山市立博物館 協賛(公)流山市立博物館、芝山町立芝山古墳・はにわ博物館、千葉県立中央博物館、流山市教育委員会、芝山町教育委員会
協賛(私)流山市立博物館、千葉県教育委員会、流山市教育委員会、芝山町教育委員会
問い合わせ先 流山市立博物館 企画課 ☎043-424-4850 <http://www.ryujoh-museum.jp/>

目 次

目 次	i
1 令和2年度の博物館運営	1
■ 事業の概要	
● 主要実施事業	
■ 統計資料	
● 予算・決算	
● 月別入館者数	
● 館外事業参加者数	
● 博物館利用者数	
■ 出版活動	
● 出版物	
● 図書販売実績	
■ 施設管理	
● 第2展示室利用状況	
2 展示公開事業	6
■ 企画展「流山の災害史～史料は語る～」	
■ 小展示「昔の道具～100年前にタイム・トリップ～」	
■ 県巡回展「令和2年度出土遺物公開事業 北方交流録―北とつながる五つの物語―」	
3 教育普及事業	9
■ 企画展関連事業	
● 企画展「流山の災害史～史料は語る～」関連事業	
● 県巡回展「令和2年度出土遺物公開事業 北方交流録―北とつながる五つの物語―」関連事業	
■ 博物館子ども教室	
■ 歴史体験講座	
■ 共催・協働事業	
■ 博物館実習生の受入れ	
■ 講師派遣	
■ 職場体験学習	
■ 教職員研修	
■ インターンシップ	
4 調査研究事業	13
5 市史編さん事業	14
■ 流山市史編さん審議会	
■ 事業	
● 古文書の解説	
● 出版物	
● 市史講座「古文書講座」	
6 収集保管事業	16
■ 新収蔵資料	
■ 二次資料	

■	資料の館外貸出し	
■	資料の閲覧・撮影・転載許可	
7	文化財保護・活用事業	19
■	流山市文化財審議会	
■	指定文化財	
●	流山市内の指定文化財数	
●	千葉県指定文化財	
●	流山市指定有形文化財	
●	流山市指定無形文化財	
●	流山市指定民俗文化財	
●	流山市指定記念物	
●	国登録有形文化財	
■	文化財保護推進事業	
●	文化財調査事業	
●	指定文化財支援事業	
●	発掘現場説明会	
8	埋蔵文化財保護推進事業	24
■	埋蔵文化財包蔵地の確認・事前相談・指導など	
■	周知の埋蔵文化財包蔵地内での土木工事の届出（通知）件数	
■	つくばエクスプレス沿線土地区画整理地内における土木工事の届出（通知）件数〈県事業〉	
9	埋蔵文化財発掘調査事業	25
10	発掘調査の整理・報告書刊行事業	27
■	整理・報告書刊行事業	
■	出土資料分析・保存処理	
11	流山市立博物館のあらまし	28
■	設置の目的	
■	沿革	
■	施設概要	
■	設備概要	
■	令和2年度博物館組織	
●	職員	
●	会計年度任用職員	
12	関連施設の利用状況	33
■	利用状況	
●	一茶双樹記念館	
●	杜のアトリエ黎明	
■	指定管理者（株式会社グリーンダイナミクス）による関連施設自主事業一覧	
●	一茶双樹記念館	
●	杜のアトリエ黎明	
13	流山市立博物館友の会活動状況	37
	交通のご案内	38

1 令和2年度の博物館運営

■事業の概要

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の流行に伴う臨時休館や各種講座の中止・参加人数の制限がある中で事業運営を行った。

展示公開事業では、企画展「流山の災害史～史料は語る～」、小展示「昔の道具～100年前にタイム・トリップ～」、県巡回展「北方交流録―北とつながる五つの物語―」を開催した。

教育普及事業では、博物館子ども教室を7回実施した。

博物館実習は5名の実習生を受け入れた。

講師派遣件数は、学校などからの要請により14件あった。

市史編さん事業では、古文書の解読と整理を進め、市史編さん審議会を開催した。市史講座「古文書講座」は、前期4回を実施し、後期は中止した。

文化財保護推進事業においては、文化財説明会や発掘現場説明会を実施した。

発掘調査は22件実施した。

●主要実施事業

月 日	内 容
4月9日(木)	新型コロナウイルス感染症流行に伴う緊急事態宣言発令を受け、臨時休館(～5月24日)
6月6日(土)	歴史体験講座 土器にさわってみよう(6月6・7・13・14・20・21・27・28日、7月4・5・11・12日)
6月27日(土)	子ども教室「勾玉づくり」
7月18日(土)	県巡回展「令和2年度出土遺物公開事業 北方交流録―北とつながる五つの物語―」(～8月30日)
7月18日(土)	木の図書館協働事業 ヒストリーカフェ
7月18日(土)	子ども教室「セミの羽化観察会」
7月25日(土)	県巡回展「令和2年度出土遺物公開事業 北方交流録―北とつながる五つの物語―」関連事業 ギャラリートーク(7月25日・8月8日・8月22日)
8月5日(水)	子ども教室「縄文土器を洗ってみよう」
8月20日(木)	博物館実習生の受け入れ(～8月28日)
8月21日(金)	子ども教室「縄文土器を洗ってみよう」
8月29日(土)	発掘現場説明会「大畔中ノ割遺跡発掘現場見学会」(8月29日・9月5日)
9月3日(木)	文化財審議会(9月3日・1月22日)
9月4日(金)	市史編さん審議会(9月4日・1月21日)
9月19日(土)	企画展「流山の災害史～史料は語る～」(～11月29日)
9月26日(土)	子ども教室「勾玉づくり」
9月27日(日)	企画展「流山の災害史～史料は語る～」関連事業 ギャラリートーク(9月27日・10月25日・11月22日)
10月10日(土)	企画展「流山の災害史～史料は語る～」関連事業 講演会「活断層と地震の科学」
10月21日(水)	企画展「流山の災害史～史料は語る～」関連事業 講演会「災害に備えるための地図とその活用」

月 日	内 容
11月14日(土)	子ども教室「起震車体験」(中止※)
11月21日(土)	子ども教室「草花あそびをしてみよう」
11月29日(日)	古文書講座(前期)(11月29日・12月6日・12月13日・12月20日/全4回)
12月12日(土)	子ども教室「木の実工作」
12月15日(火)	中央図書館・博物館受変電設備工事に伴い、臨時休館(～12月18日)
1月30日(土)	古文書講座(後期)(1月30日・2月13日・2月27日/中止※)
1月23日(土)	小展示「昔の道具～100年前にタイム・トリップ～」(～3月14日)

※新型コロナウイルス感染症対策のため中止。

■統計資料

●予算・決算

(単位：円)

事業名	予算現額	決算額
博物館活動事業	8,420,058	7,355,667
一茶双樹記念館維持管理事業	1,421,200	1,418,473
杜のアトリエ黎明維持管理事業	2,912,000	2,895,609
一茶双樹記念館及び杜のアトリエ黎明指定管理者事業	14,615,000	14,614,722
博物館施設管理事業	14,092,000	13,362,973
博物館事務管理事業	2,468,000	2,195,278
一茶双樹記念館及び杜のアトリエ黎明改修事業	2,509,393	2,509,393
博物館改修事業	31,970,950	31,943,450
新型コロナウイルス感染症対策事業	1,206,000	1,155,000
市史編さん活動事業	6,045,942	5,576,963
文化財保護推進事業	5,415,500	4,966,428
国・県指定文化財及び国登録文化財の保護に関する助成事業	282,000	282,000
指定等文化財保存活用整備事業	17,000,000	5,280,000
埋蔵文化財調査事業	109,394,322	101,594,975
埋蔵文化財整理室・収蔵施設管理事業	3,767,810	3,622,658
新設中学校(大畔地区)発掘調査事業	102,030,825	98,452,200
合計	323,551,000	297,225,789

執行率 92%

※上記予算・決算額には、職員の人件費は含まれていない。

● 月別入館者数

月	個人入館者数	昇降機等利用者数	計	団体入館者数	団体数	合計人数	開館日数	1日あたり入館者数
4月	203	0	203	0	0	203	7	29.0人
5月	54	0	54	0	0	54	7	7.7人
6月	1,216	3	1,219	0	0	1,219	24	50.8人
7月	1,529	7	1,536	5	1	1,541	26	59.3人
8月	2,118	3	2,121	0	2	2,121	26	81.6人
9月	1,873	29	1,902	0	0	1,902	25	76.1人
10月	2,350	41	2,391	146	2	2,537	27	94.0人
11月	1,781	5	1,786	35	1	1,821	25	72.8人
12月	852	4	856	0	0	856	20	42.8人
1月	1,167	3	1,170	0	0	1,170	24	48.8人
2月	1,693	20	1,713	0	0	1,713	24	71.4人
3月	1,346	25	1,371	116	1	1,487	25	59.5人
合計	16,182	140	16,322	302	7	16,624	260	63.9人

● 館外事業参加者数

子ども教室（全7回中1回を館外で実施） 7人
 [内訳：生涯学習センター（流山エルズ） 1回 7人]

● 博物館利用者数

入館者数と各事業参加者数の合計 19,239人
 [内訳：入館者数 16,624人
 教育普及事業（企画展関連講座、子ども教室 他） 1,969人
 市史編さん事業（古文書講座） 65人
 文化財保護・活用事業（発掘現場説明会 他） 581人]

■ 出版活動

● 出版物

名 称	判型	頁数	部数
企画展「流山の災害史～史料は語る～」展示解説	A4	20	2000
流山市立博物館年報 No. 42 令和元（平成31年度）	A4	40	250

● 図書販売実績

商品コード	書名	価格	販売数	商品コード	書名	価格	販売数
101	流山市史 通史編Ⅰ	2,620	1	303	7 流山の農業	840	1
102	流山市史 通史編Ⅱ	2,500	0	304	8 流山の講	1,360	3
103	流山市史 八木村誌	4,200	0	305	9 流山の衣生活	1,050	2
104	流山市史 流山町誌	4,200	0	306	10 河川と流山	1,360	3
105	流山市史 新川村関係文書	4,200	0	307	11 流山の屋敷神	1,470	3
106	流山市史 別巻・利根運河資料集	5,250	0	308	12 流山の道	1,260	2
107	流山市史 近世資料編Ⅰ	5,250	0	309	13 流山糧秣廠	1,050	4
108	流山市史 近世資料編Ⅱ	5,250	1	310	16 不思議	1,360	0
109	流山市史 近世資料編Ⅲ	6,300	0	311	18 流山と自転車	580	1
110	流山市史 近世資料編Ⅳ	6,300	0	312	19 中野久木谷頭遺跡	900	4
111	流山市史 近世資料編Ⅴ	6,300	0	313	20 吉野誠の世界	600	1
112	流山市史 近世資料編Ⅵ	4,720	0	314	21 流山の醸造業Ⅰ【資料編】	1,260	2
113	流山市史 植物編	4,200	0	315	22 流山の醸造業Ⅱ【本文編】	1,150	4
114	流山市史 民俗編	6,300	0	316	23 博物館でタイム・トリップ	710	55
115	流山市史 文化財編	4,200	0	317	24 流山庚申塔探訪	1,330	8
201	流山市史研究 第3号	1,050	1	318	25 懐かしの流山Ⅱ	700	6
202	流山市史研究 第4号	1,150	1	319	26 中世の流山を探る	1,000	9
203	流山市史研究 第5号	1,260	1	320	27 利根運河120年の記録	1000	13
204	流山市史研究 第6号	1,150	1	321	28 前方後方墳と方墳	1,000	10
205	流山市史研究 第7号	1,260	1	322	29 流山の地名を歩く	500	16
206	流山市史研究 第8号	1,150	0	323	30 流山建物アラカルト	1,000	4
207	流山市史研究 第9号	1,150	0	401	聞き書き 流山の野菜作り	340	4
208	流山市史研究 第10号	1,260	1	402	聞き書き 電化製品のある暮らし	380	5
209	流山市史研究 第11号	1,150	1	403	展示図録・第2集	520	3
210	流山市史研究 第12号	1,050	1	404	館蔵品図録	1050	0
211	流山市史研究 第13号	1,050	1	405	館蔵品図録Ⅱ	1,050	0
212	流山市史研究 第14号	1,050	0	406	笹岡了一・人と画業の軌跡	730	0
213	流山市史研究 第15号	1,050	1	407	聞き書き 流山の昔の暮らし	330	4
214	流山市史研究 第16号	730	0	408	三輪野山貝塚発掘調査報告書	1,000	5
215	流山市史研究 第17号	500	0	410	ふるさと流山のあゆみ	880	27
216	流山市史研究 第18号	500	1	411	三輪野山遺跡群発掘調査概要報告書	1,300	5
217	流山市史研究 第21号	500	0	412	チェック！流山のむかし	780	15
218	流山市史研究 第22号	400	0	501	メモパッド	100	11
219	流山市史研究 第23号	500	10	702	短冊 (一茶双樹記念館)	700	0
301	4 流山の絵馬と額	1,260	3	703	絵葉書セット (一茶双樹記念館)	800	0
302	6 流山の職人	1,470	1		絵葉書バラ (一茶双樹記念館)	100	11
合計							257

※絶版非掲載

(一茶双樹記念館)は一茶双樹記念館でのみ販売。

■施設管理

●第2展示室利用状況

市民の歴史研究や文化活動を支援するため、無料で貸出しを行っている。令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、外部団体への貸出し件数は0件であった。

参考

6月6日(土)～7月12日(日)	歴史体験講座「土器をさわってみよう」	12日
7月18日(土)～8月30日(日)	県巡回展「北方交流録—北とつながる五つの物語—」	38日
9月19日(土)～11月29日(日)	企画展「流山の災害史～史料は語る～」	61日
1月23日(土)～3月14日(日)	小展示「ちょっと昔の道具～100年前にタイム・トリップ」	44日
主催事業で使用した日数(合計)		155日

2 展示公開事業

■企画展「流山の災害史～史料は語る～」

開催期間：令和2年9月19日（土）～令和2年11月29日（日）

会 期：61日間

観覧者数：5,459人

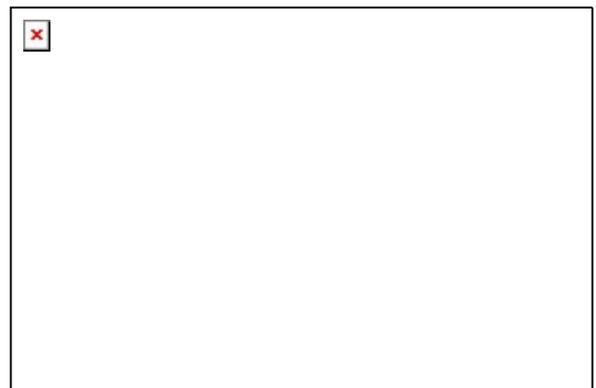
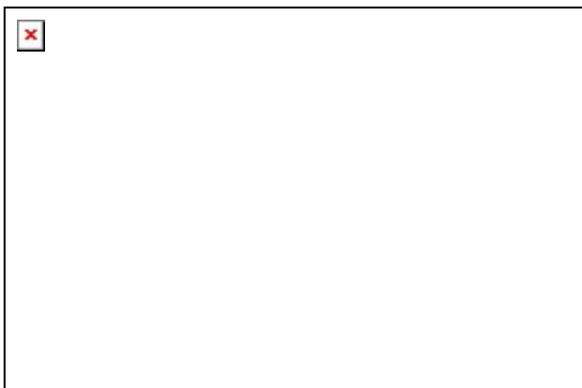
開催趣旨

令和2（2020）年は阪神・淡路大震災から25年、東日本大震災から9年の年にあたる。令和元年には、千葉県は9月、10月と立て続けに台風被害に見舞われた。さらに、新型コロナウイルスの猛威により、私たちの生活は変化を余儀なくされている。

今回の企画展では、流山市の災害史をテーマとして、水害、地震などの災害関連資料を取り上げるほか、現代の防災対策を紹介した。この展示を通して、過去に市内で起きた災害を知るとともに、防災・減災への理解を深め、意識を向けてもらうことを目指した。



展示状況



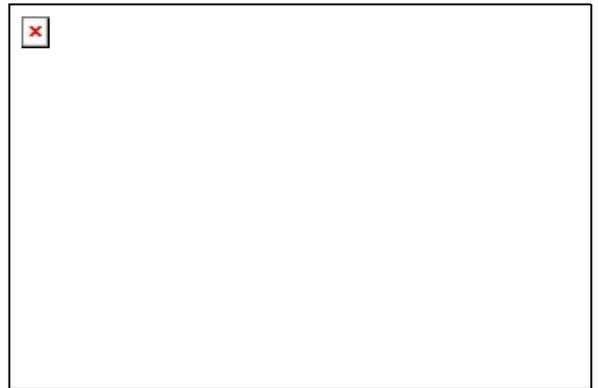
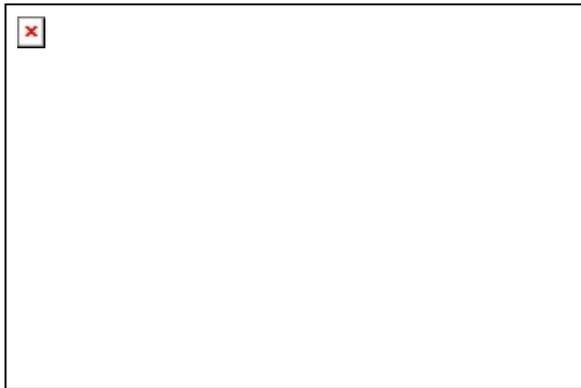
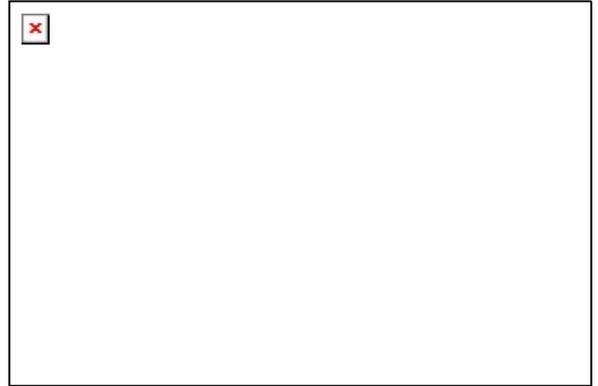
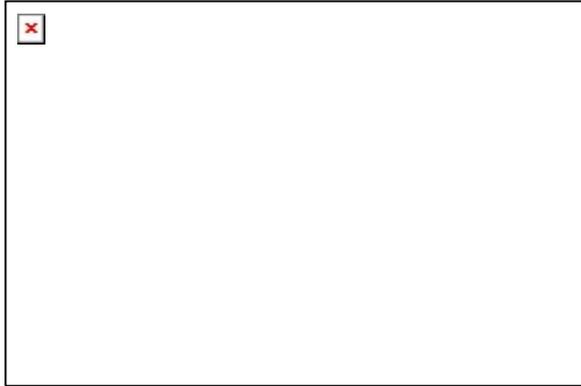
■小展示「昔の道具～100年前にタイム・トリップ～」

開催期間：令和3年1月23日（土）～令和3年3月14日（日）

会 期：44日間

観覧者数：3,235人

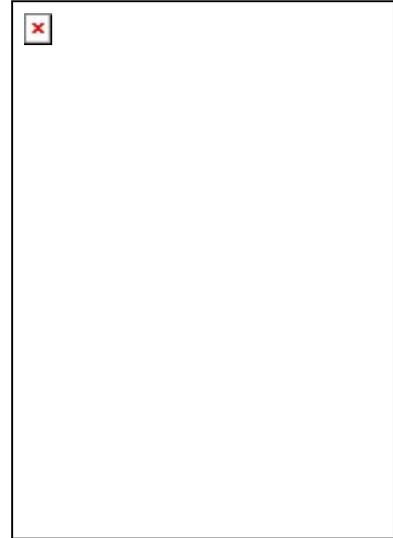
展示状況



■ 県巡回展「令和2年度出土遺物公開事業 北方交流録—北とつながる五つの物語—」

開催期間：令和2年7月18日（土）
～令和2年8月30日（日）

会 期：38日間
観覧者数：2,939人

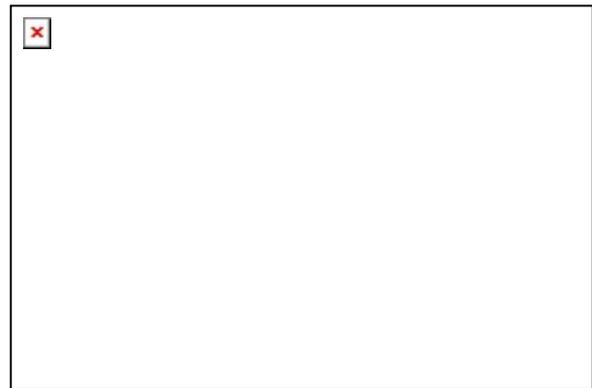
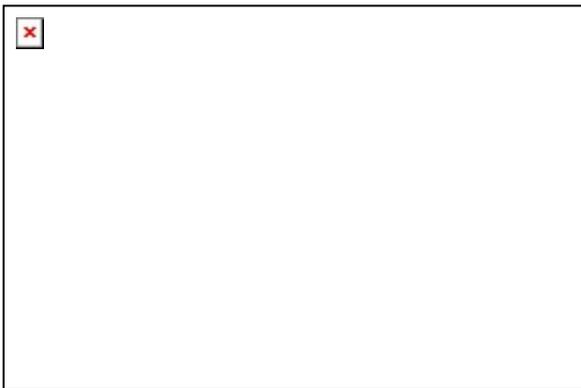


開催趣旨

周囲を海に囲まれ、内陸では河川によって北関東やその周辺地域とつながる千葉県では、原始・古代から海上・水上交通を利用して様々な地域と交流を重ねてきたことが発掘調査の成果などにより明らかになってきている。

今回の展示では、旧石器時代、縄文時代、弥生時代、古墳時代、奈良・平安時代の五つの時代における主に福島・宮城・山形などの南東北地方との文化的交流について、出土した遺物などを通して紹介した。

展示状況



3 教育普及事業

■企画展関連事業

展示への理解を深めるため、関連事業を実施した。

●企画展「流山の災害史～史料は語る～」関連事業

月 日	講 師	内 容	参加者数
9月27日(日)	博物館職員	ギャラリートーク	15人
10月10日(土)	国立研究開発法人産業技術総合研究所地質調査総合センター 活断層・火山研究部門 活断層評価研究グループ 主任研究員 吾妻崇氏	講演会「活断層と地震の科学」	22人
10月21日(水)	国土交通省 国土地理院 応用地理部環境地理情報企画官 安喰靖氏	講演会「災害に備えるための地図とその活用」	14人
10月25日(日)	博物館職員	ギャラリートーク	11人
11月22日(日)	博物館職員	ギャラリートーク	9人
合計			71人

※新型コロナウイルス感染症対策のため中止。



●県巡回展「令和2年度出土遺物公開事業 北方交流録—北とつながる五つの物語—」関連事業

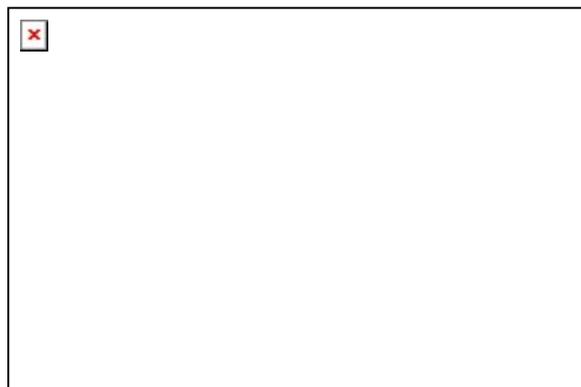
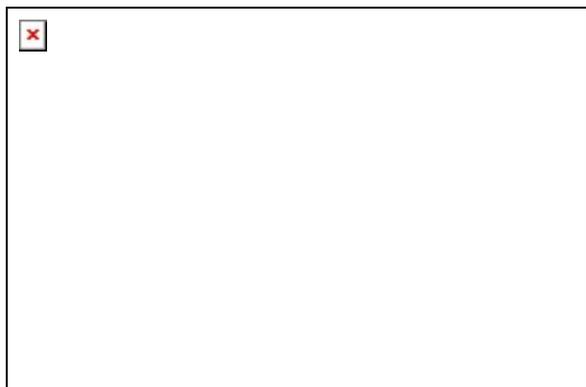
月 日	講 師	内 容	参加者数
7月25日(土)	(公財)千葉県教育振興財団職員	展示解説会	22人
8月8日(土)	(公財)千葉県教育振興財団職員	展示解説会	16人
8月22日(土)	(公財)千葉県教育振興財団職員	展示解説会	16人
合計			54人

■博物館子ども教室

小・中学生を対象に「勾玉づくり」「土器洗い」「草花あそび」等の体験講座を実施した。

回	月 日	内 容	講 師	会 場	参加者数
1	6月27日(土)	勾玉づくり	博物館職員	博物館ピロティ	22人
2	7月18日(土)	セミの羽化観察会	博物館職員	生涯学習センター	7人
3	8月5日(水)	縄文土器を洗ってみよう	博物館職員	博物館ピロティ	38人
4	8月21日(金)	縄文土器を洗ってみよう	博物館職員	博物館ピロティ	27人
5	9月26日(土)	勾玉づくり	博物館職員	博物館ピロティ	21人
6	11月14日(土)	起震車体験	流山市中央消防署職員	博物館ピロティ	中止※
7	11月21日(土)	草花あそびをしてみよう	New草花あそび研究所 相澤悦子氏	中央図書館会議室	8人
8	12月12日(日)	木の実工作	博物館職員	中央図書館会議室	10人
合計					133人

※新型コロナウイルス感染症対策のため中止。



■歴史体験講座

月 日	内 容	参加者数
6月6日～7月12日 の土曜日・日曜日	「土器にさわってみよう」	91人
合計		91人



■共催・協働事業

No.	月 日	内 容	講 師	参加者数
1	4月29日(水)	流山おおたかの森センター主催 キッズフェスタ「土器にさわってみよう」	博物館職員	中止※
2	7月18日(土)	木の図書館協働事業 ヒストリー カフェ(大人) 「戦国時代の城」	博物館職員	27人
3	7月18日(土)	木の図書館協働事業 ヒストリー カフェ(子ども) 「地図で調べよう 東小・向小金小 周辺の歴史」	博物館職員	4人
合計				31人

※新型コロナウイルス感染症対策のため中止。

■博物館実習生の受入れ

令和2年度の博物館実習は、8月20日(木)から8月28日(金)までのうち、8月22日(土)から24日(月)までを除く6日間実施した。実習生は、学習院女子大学国際文化交流学部、聖徳大学文学部、筑波大学人文・文化学群、東京工芸大学芸術学部、東京農業大学生命科学部から各1名、合計5名を受け入れた。

博物館実習日程と内容

月 日	実 習 内 容
8月20日(木)	ガイダンス、館の概要説明、館内見学、収集保管の流れ(講義)、常設展と企画展の構成(講義)、資料の取り扱い(実習)
8月21日(金)	教育普及事業の意義(実習)
8月25日(火)	市内遺跡の発掘調査と整理作業(見学・実習)
8月26日(水)	実習生による展示(実習)
8月27日(木)	実習生による展示(実習)
8月28日(金)	管理業務(実習)、教育普及事業の意義(相互発表)、反省会

■講師派遣

市民を中心とした団体及び学校等からの要請により、職員を講師として派遣した。

月 日	派 遣 先	対 象 ・ 内 容	参加者数
7月7日(火) 8日(水)	八木南小学校6年生	講義・体験「鱈ヶ崎三本松古墳の埴輪について」	43人
9月24日(木)	新川小学校6年生	講義「流山の古代」	78人
10月2日(金)	西初石中学校3年生	現場見学会	96人
10月5日(月)	おおたかの森小学校6年生	現場見学会	224人
10月30日(金)	東小学校3年	講義「ちょっと昔の道具」	125人
11月19日(木)	おおたかの森小学校6年生	講義「昔の人々の暮らし」	224人

月 日	派遣先	対象・内容	参加者数
11月21日(土)	万華鏡ギャラリー寺田屋茶舗 見世蔵	第44回歴史と文化のトーク&トーク in な がれやま 秋元家住宅土蔵～蔵の内側を さぐる～	18人
12月3日(木)	江戸川大学	講義「現場からの学び⑤公の施設について 考える：博物館と観光情報センターの事 例」	80人
12月10日(木)	鎌ヶ谷市郷土資料館	講演「流山にもあった！中野牧関係資料」	22人
1月8日(金)	西初石小学校3年生	講義「ちょっと昔の道具」	中止※
1月14日(木)	おおたかの森小学校3年生	講義「ちょっと昔の道具」	297人
1月16日(土)	万華鏡ギャラリー寺田屋茶舗 見世蔵	第45回歴史と文化のトーク&トーク in な がれやま 流山の災害史～史料は語る～	8人
1月26日(火) 27日(水)	小山小学校3年生	講義「ちょっと昔の道具」	252人
2月16日(火)	東深井小学校3年生	講義「ちょっと昔の道具」	117人
合計			1,584人

※新型コロナウイルス感染症対策のため中止。



■職場体験学習

※令和2年度実施なし。

■教職員研修

※令和2年度実施なし。

■インターンシップ

※令和2年度実施なし。

4 調査研究事業

期 間	内 容
4月～8月	企画展「流山の災害史～史料は語る～」事前調査
4月～12月	小展示「ちょっと昔の道具」事前調査
4月～3月	企画展（仮）「新収蔵資料展」事前調査

5 市史編さん事業

■流山市史編さん審議会

市史編さん事業の推進に当たり、市史編さん事業に対する要望や意見を広く求め、その方向性を検討するため、第1回を9月4日（金）に、第2回を1月21日（木）に開催した。なお、第2回は新型コロナウイルス感染症対策のため、書面開催とした。

流山市史編さん審議会委員名簿

氏名	役職・経歴等	備考
相原 正義	聖徳大学・中央学院大学講師	会長 学識経験者
川根 正教	東京工芸大学非常勤講師	学識経験者
清藤 一順	元千葉県立中央博物館自然誌・歴史研究部長	学識経験者
高見澤 美紀	國學院大學非常勤講師	学識経験者
手塚 雄太	國學院大學准教授	学識経験者
村田 一二	元小中学校長	学識経験者
山田 友治	聖徳大学講師	副会長 学識経験者
笠間 雄三	—	公募委員
鳥羽 洋子	—	公募委員

敬称略。任期は令和2年10月1日から令和4年9月30日まで。

■事業

●古文書の解読

寄贈・寄託された古文書や借用した古文書の解読を継続して進め、流山の歴史を明らかにする。

令和2年度は恩田家文書90点、中村家文書281点について解読を行った。

●出版物

名称	判型	頁数	部数
恩田家文書目録（1）	A4	174	200

●市史講座「古文書講座」

市史編さん活動事業の一環として古文書講座を開催した。前期4回を実施し、後期は新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。講師は、前期は博物館職員が務めた。

前期

回	月 日	内 容	参加者数
1	11月29日(日)	明治の古文書を読む—徴兵制度のはじまり—(1)	18人
2	12月6日(日)	明治の古文書を読む—徴兵制度のはじまり—(2)	15人
3	12月13日(日)	明治の古文書を読む—明治初期の戸籍編成事業—(1)	17人
4	12月20日(日)	明治の古文書を読む—明治初期の戸籍編成事業—(2)	15人
合計			65人

後期

回	月 日	内 容	参加者数
1	1月30日(土)	(仮)「女中帳」にみる大奥の人事(1)	中止※
2	2月13日(土)	(仮)「女中帳」にみる大奥の人事(2)	
3	2月27日(土)	(仮)「女中帳」にみる大奥の人事(3)	
合計			

※新型コロナウイルス感染症対策のため中止。



6 収集保管事業

■新収蔵資料

受贈資料一覧

No.	受入日	資料名	寄贈者	点数
1	4月9日(木)	図面、賞状、遺芳録、みたまの鑑	個人	11
2	6月3日(水)	引き伸ばし機	個人	1
3	6月5日(金)	爆音機、さおばかり、錠前	流山市教育委員会 学校施設課	4
4	6月19日(金)	分銅セット、台ばかり、てんびんばかり、 試金石・あてがね、ルーペ、輪型	個人	7
5	10月21日(水)	写真	個人	2
6	11月26日(木)	国防婦人会旗	個人	1
7	12月8日(火)	試金石	個人	3
8	1月7日(木)	貧乏徳利、提灯、手鉤	個人	5
9	2月25日(木)	定(御林真木炭積送二付)	個人	1
10	3月25日(木)	写真	個人	1
合計				36

■二次資料

購入図書 13冊
 受贈図書類 292点(図書291冊、DVD1点)

■資料の館外貸出し

博物館資料館外貸出状況一覧

No.	貸出期間	資料名	貸出先	事由	点数
1	6月23日(火)～ 11月29日(日)	利根運河解説パネル	利根運河交流館	展示	5
2	6月30日(火)～ 7月14日(火)	絵画(秋元松子作品)、40F額	㈱グリーンダイナミクス	展示	3
3	8月4日(火)～ 8月18日(火)	絵画(秋元松子作品)、50F額	㈱グリーンダイナミクス	展示	3
4	8月25日(火)～ 9月1日(火)	絵画(秋元松子作品)	㈱グリーンダイナミクス	展示	1
5	9月26日(土)～ 11月15日(日)	古文書(恩田寿幸家文書他)	松戸市立博物館	展示	5
6	10月1日(木)～ 10月20日(火)	ウィーン万国博メダル他	㈱グリーンダイナミクス	展示	5
7	10月30日(金)～ 11月10日(火)	くじら尺、野良着、洗たく板ほか	流山市立東小学校	展示	12

No.	貸出期間	資料名	貸出先	事由	点数
8	12月15日(火)～ 2月28日(日)	秋元本家文書マイクロフィルム	個人	調査・研究	18
9	12月8日(火)～ 2月28日(日)	航空写真	流山市役所まちづくり推進部都市計画課	事務手続き	111
10	1月28日(木)～ 2月10日(水)	絵画(秋元松子作品)	(株)グリーンダイナミクス	展示	1
11	3月1日(月)～ 4月30日(金)	秋元本家文書マイクロフィルム	奈良女子大学学術情報センター	調査・研究	19
12	3月2日(火)～ 3月5日(金)	くじら尺、野良着、洗たく板ほか	流山市立流山小学校	展示	17
合計					200

■資料の閲覧・撮影・転載許可

博物館資料閲覧・撮影・転載許可一覧

No.	許可日	資料名	申請者	目的	点数
1	5月5日(火)	展示風景(「岩手県北上市展」鬼剣舞)	個人	掲載	1
2	5月23日(土)	村小旗、火縄銃、古文書(恩田寿幸家文書・須賀忠信家文書・中山誠一家・吉田良男家・芳野利明家・渡辺潔家)	個人	閲覧 撮影	21
3	6月5日(金)	古文書(恩田寿幸家文書・渡辺潔家文書・芳野利明家文書)、火縄式鉄砲	個人	閲覧 撮影	5
4	6月5日(金)	『学校 流山市立博物館研究報告書14』表紙	流山市立森の図書館	掲載	1
5	6月25日(木)	勢子装束、村小旗(駒木新田)	個人	閲覧 撮影	2
6	7月1日(水)	流山市西平井根郷遺跡出土 男性人骨	株式会社図書館流通センター	掲載	1
7	7月28日(火)	古文書(恩田寿幸家文書)、勢子装束、村小旗(駒木新田)	松戸市立博物館	掲載	5
8	9月2日(水)	旧流山橋の写真(絵葉書)	有限会社青青編集	掲載	1
9	9月4日(金)	ガス炊飯器、電気炊飯器、『懐かしの流山Ⅱ』掲載写真(西平井)	流山市立流山小学校	撮影 掲載	3
10	9月8日(火)	『ふるさと流山のあゆみ』107頁写真12「高城胤辰判物」	松伏町教育委員会	掲載	1
11	9月21日(月)	写真(天晴みりんの大樽)	個人	放映	2
12	9月26日(土)	古文書(岡田清家文書・恩田寿幸家文書)	流山市立博物館	撮影 掲載	3
13	9月26日(土)	鈴木忠夫家文書	流山市立博物館	撮影 掲載	1
14	10月2日(金)	『流山市立博物館調査研究報告書14 学校』表紙	流山市立森の図書館	撮影 掲載	1

No.	許可日	資料名	申請者	目的	点数
15	10月2日(金)	写真(停車中の蒸気機関車)	個人	掲載	1
16	10月2日(金)	『流山市史』通史編Ⅰより花輪城遺構配置図、前ヶ崎城遺構配置図	個人	編集 掲載	2
17	10月13日(火)	中村剛家文書、写真(河岸からの船出)	個人	放映	2
18	10月15日(木)	写真(こも樽に焼印を押す)	個人	放映	1
19	10月29日(木)	写真(帆をあげて進む高瀬船、樽を積んだ高瀬船、停泊する高瀬船、江戸川を行く高瀬船)	宇都宮市役所 清原地区市民センター	掲載	4
20	11月6日(金)	中ノ坪遺跡第Ⅱ遺跡製錬炉前庭部作業場出土砂鉄、富士見台第Ⅱ遺跡C地点1号製錬炉作業場出土砂鉄	個人	閲覧 撮影 掲載	2
21	11月10日(火)	一茶双樹記念館秋元本家展示資料	共立速記印刷株式会社	掲載	1
22	11月10日(火)	新画手本 冬の巻	流山市立博物館	掲載	1
23	12月1日(火)	『ふるさと流山のあゆみ』、『流山市史近世資料編Ⅱ』、村小旗、古文書(恩田家・芳野家)	流山市立博物館	撮影 掲載	11
24	11月20日(日)	広報課旧蔵写真(江戸川増水、除雪作業)	(株)グリーンダイナミクス	掲載	2
25	12月22日(火)	『チェック!流山のむかし』『流山の地名を歩く』	個人	その他 (転載)	2
26	1月5日(火)	大売出ポスター(三河屋呉服店)	(株)グリーンダイナミクス	掲載	1
27	1月5日(火)	大売出ポスター(流山呉服商組合)	(株)グリーンダイナミクス	掲載	1
28	1月5日(火)	相馬大作関係資料	二戸市教育委員会文化財課	閲覧 掲載	12
29	1月8日(金)	『懐かしの流山』掲載写真及び説明文(八木村防空訓練・ガラガラ)	流山市役所 企画政策課	掲載	3
30	1月14日(木)	付木一括、有明行灯	個人	閲覧	2
31	1月20日(水)	『流山市郷土資料館年報』No.3、『流山の衣生活』	(株)グリーンダイナミクス	その他 (転載)	3
32	2月5日(金)	カスリーン台風のスケッチ	個人	掲載	1
33	2月16日(火)	古文書(岡田清家文書・鏑木亮家文書)	個人	閲覧 撮影 掲載	13
34	2月17日(水)	中野久木谷頭遺跡C地点発掘調査報告書「SI64号炉」	袖ヶ浦市教育委員会	掲載	1
35	3月11日(木)	広報課旧蔵写真(昭和56年鱈ヶ崎、平成3年武蔵野線)	流山市役所 防災危機管理課	掲載	2
				合計	116

7 文化財保護・活用事業

■流山市文化財審議会

本市文化財の適切な保護にあたり、その現状や調査状況を報告するとともに、市指定文化財候補について説明するため、第1回を9月3日(木)に、第2回を1月22日(金)に開催した。なお、第2回は新型コロナウイルス感染症対策のため、書面開催とした。

流山市文化財審議会委員名簿

氏名	役職・経歴等	備考
小川 浩	元昭和女子大学講師	会長 民俗文化財
川根 正教	東京工芸大学非常勤講師	埋蔵文化財
関根 理恵	江戸川大学准教授	有形文化財
武田 昭子	昭和女子大学名誉教授	有形文化財
常木 晃	筑波大学名誉教授	埋蔵文化財
日塔 和彦	元東京藝術大学客員教授	副会長 有形文化財
松浦 宥一郎	東京国立博物館名誉館員	埋蔵文化財
青柳 孝司	—	公募委員
安部 真純	大学生	公募委員
松井 佐織	会社代表社員	公募委員

敬称略。任期は令和2年10月1日から令和4年9月30日まで。

■指定文化財

●流山市内の指定文化財数

市内の登録・指定文化財は51件である。

区分	県指定		市指定				国登録
	有形文化財	民俗文化財	有形文化財	無形文化財	民俗文化財	記念物	建造物
指定物件数	1	1	32	1	7	3	6

●千葉県指定文化財

指定番号	種別	名称	員数	所在地	管理者	指定年月日
千有第169号	考古	安蒜家板石塔婆	2基	西深井 261	個人	昭和55年2月22日
千有民第5号	有民	流山のみりん醸造用具	121点	加一丁目1225-6(流山市立博物館)	流山市教育委員会	平成11年3月30日

●流山市指定有形文化財

指定番号	種別	名称	員数	所在地	管理者	指定年月日
有形1	建造物	諏訪神社(本殿・幣殿・拝殿)	1棟	駒木 657	諏訪神社	昭和55年3月31日
有形2	建造物	東福寺 二十一仏板碑	1基	鰯ヶ崎 1033	東福寺	昭和55年3月31日
有形3	工芸	成願寺 鰐口	1口	駒木 224	成願寺	昭和55年3月31日

指定番号	種別	名称	員数	所在地	管理者	指定年月日
有形4	彫刻	木造愛染明王坐像	1 軀	中 58-1 (愛染堂)	光明院	昭和 56 年 2 月 24 日
有形5	彫刻	菩薩形坐像	1 軀	流山 6-651	光明院	昭和 59 年 3 月 30 日
有形6	彫刻	観音菩薩坐像	1 軀	名都借 980	広寿寺	昭和 59 年 3 月 30 日
有形7	彫刻	観音菩薩立像	1 軀	桐ヶ谷 230	西栄寺	昭和 59 年 3 月 30 日
有形8	彫刻	阿彌陀如来坐像	1 軀	桐ヶ谷 230	西栄寺	昭和 59 年 3 月 30 日
有形9	彫刻	鬼子母神立像及び十羅刹女立像	11 軀	西平井 1-18-3	本覚寺	昭和 59 年 3 月 30 日
有形10	彫刻	日蓮上人坐像	1 軀	駒木台 185	法栄寺	昭和 59 年 3 月 30 日
有形11	彫刻	金剛力士立像	2 軀	鱒ヶ崎 1033	東福寺	昭和 59 年 3 月 30 日
有形12	彫刻	金剛力士立像	2 軀	名都借 1024-1	清瀧院	昭和 59 年 3 月 30 日
有形13	彫刻	阿彌陀如来立像附千体阿彌陀如来立像	1,001 軀	鱒ヶ崎 1023-2 (千仏堂)	東福寺	昭和 59 年 3 月 30 日
				鱒ヶ崎 1033		平成 19 年 7 月 27 日 所在地変更
		阿彌陀如来立像附千体阿彌陀如来立像及び結縁交名木札	一括	鱒ヶ崎 1033	東福寺	平成 21 年 12 月 9 日 追加指定
有形14	彫刻	石造十二神将	12 軀	市野谷 563-1 (円東寺)	光明院	昭和 62 年 6 月 4 日
				市野谷 563-1	円東寺	平成 16 年 12 月 1 日 管理者変更
有形15	建造物	富士塚	1 基	流山 1-153	浅間神社	昭和 62 年 6 月 4 日
※有形 16~19		指定変更により欠番				
有形20	歴史	額	1 面	流山 4-359 (流山小学校)	流山市	昭和 63 年 4 月 5 日
有形21	歴史	鬼瓦	7 点	流山 4-359 (流山小学校)	流山市	昭和 63 年 4 月 5 日
有形22	歴史	鬼瓦	7 点	中野久木 339 (新川小学校)	流山市	昭和 63 年 4 月 5 日
有形23	絵画	絹本着色不動明王及び二童子像	1 幅	名都借 1024-1	清瀧院	平成 2 年 12 月 4 日
有形24	絵画	紙本淡彩大日如来像	1 幅	鱒ヶ崎 1033	東福寺	平成 2 年 12 月 4 日
有形25	絵画	紙本着色釈迦涅槃図	1 幅	駒木 224	成願寺	平成 2 年 12 月 4 日
有形26	絵画	絹本着色釈迦十六善神像付外箱及び版本大般若経	1 幅	桐ヶ谷 230	西栄寺	平成 2 年 12 月 4 日
有形27	絵画	絹本着色道興大師像	1 幅	鱒ヶ崎 1033	東福寺	平成 2 年 12 月 4 日
有形28	絵画	紙本着色日蓮上人像	1 幅	流山 2-130	常与寺	平成 2 年 12 月 4 日
有形29	建造物	鱒ヶ崎三本松古墳の碑 (下総國鱒崎邨古冢碑)	1 基	鱒ヶ崎 1-9	個人	平成 15 年 3 月 31 日
					流山市	平成 27 年 2 月 12 日 管理者変更
有形30	歴史	吉野誠写真資料	2,193 点	加一丁目 1225-6 (流山市立博物館)	個人	平成 16 年 7 月 6 日
					流山市	令和 2 年 3 月 11 日 管理者変更
有形31	建造物	古間木山王塚二十一仏板碑	1 基	非公表	個人	平成 20 年 5 月 7 日
有形32	建造物	上貝塚二十一仏板碑	1 基	加一丁目 1225-6 (流山市立博物館)	流山市	平成 20 年 5 月 7 日
有形33	建造物	呉服ましや土蔵	1 棟	加六丁目 1300	個人	平成 26 年 9 月 5 日
有形34	建造物	赤城神社本殿 附棟札・木札及び橋掛り	本殿 1 棟 棟札 2 枚 木札 1 枚 橋掛り 1 か所	流山 6-649	赤城神社	平成 27 年 3 月 30 日
有形35	彫刻	流山 2 丁目閻魔堂木造閻魔王坐像	1 軀	流山 2-110	個人	平成 29 年 3 月 31 日
有形36	建造物	流山 2 丁目閻魔堂附寄付扁額	1 棟 2 枚	流山 2-110	個人	令和 2 年 3 月 3 日

● 流山市指定無形文化財

指定番号	種別	名称	保持団体	指定年月日
無形1	芸能	流山の祭囃子、神楽等	赤城保存会	平成25年9月20日

● 流山市指定民俗文化財

指定番号	区分	名称	伝承者・伝承地・管理者・所在地	実施日・員数	指定年月日
民俗1	無形	鱒ヶ崎おびしゃ行事	鱒ヶ崎おびしゃ行事保存会 鱒ヶ崎 雷神社	1月20日	昭和52年12月22日
民俗2	無形	ヂンガラ餅行事	ヂンガラ餅行事保存会 三輪野山 三輪茂侶神社	1月8日	昭和52年12月22日
民俗3	無形	大しめ縄行事	大しめ縄行事保存会 流山 赤城神社	10月10日	昭和54年1月23日
民俗4	有形	浄蓮寺小絵馬	浄蓮寺 流山市野々下1-159	1式	昭和62年6月4日
民俗5	有形	「梅の図」絵馬	天神社 流山市大畔297	1面	昭和62年6月4日
民俗6	有形	「俵藤太百足退治の図」絵馬	東福寺 流山市鱒ヶ崎1033	1面	昭和62年6月4日
民俗7	有形	流山三丁目庚申講関係資料	流山三丁目自治会 流山3-322地先、349	113点	平成23年7月19日

● 流山市指定記念物

指定番号	種別	名称	面積・員数	所在地	管理者	指定年月日
記1	史跡	小林一茶寄寓の地	1,009.46㎡	流山6-670-1	流山市	平成2年12月4日
記2	記念物	赤城神社の社叢林	7,837㎡	流山6-649	赤城神社	平成28年9月5日
記3	記念物	光明院のタラヨウ	1樹	流山6-651	光明院	平成28年9月5日

● 国登録有形文化財

No.	名称	面積・員数	所在地	管理者	指定年月日
1	呉服新川屋店舗	55㎡	加六丁目1305	個人	平成16年11月8日
2	寺田園旧店舗	67㎡	流山2-101-1	個人	平成23年7月25日
				(株)流山ツリ ズムデザイン	令和3年3月30日 管理者変更
3	笹屋土蔵	29㎡	流山1-155-1	個人	平成26年10月7日
4	清水屋本店店舗兼主屋	101㎡	流山2-26	個人	平成26年10月7日
5	松ヶ丘一号型街路灯	1基	松ヶ丘2-330-85	陽廣院	平成29年6月28日
6	秋元家住宅土蔵	29㎡	流山2-109-9	個人	平成30年5月10日
				流山市	平成30年10月11日 所有者変更

■文化財保護推進事業

●文化財調査事業

No.	事業名	実施場所	実施期間	内容
1	秋元家住宅土蔵調査	流山 2-109-9	通年	国登録有形文化財「秋元家住宅土蔵」の整備に向けた民俗資料調査を実施した。
2	大畔堀江恵子邸納屋の礎石の石材鑑定	大畔	6月24日～7月3日	新設中学校敷地内にある堀江恵子邸納屋の礎石に使用された石材の岩石種について、肉眼鑑定を委託して実施した。
3	大畔中村邸調査	大畔	8月25日	納屋の解体に伴い、簡易調査を実施した。
4	小谷家文書調査	三輪野山	11月12日、11月21日	文書調査を実施した。その結果、寄託を受けることとなった。
5	流山5丁目浅井家建物・文字資料・民俗調査	流山	12月16日	浅井家が納屋・下宿部屋等で使用した建物1棟が解体予定であることから、建物調査及び文字資料・民俗調査を実施した。
6	秋元家住宅土蔵保存修復	流山 2-109-9	12月23日～3月31日	国登録有形文化財「秋元家住宅土蔵」の整備に向け、実施設計を行った。
7	市内おびしゃ調査	市内各所	1月10日～1月28日	流山宿・根郷・赤城神社・前ヶ崎・香取神社・宝蔵院・深井新田・六所神社、南・神明神社のおびしゃ行事の状況について、調査を実施した。
8	前ヶ崎宝蔵院仏像調査	前ヶ崎	3月25日	前ヶ崎宝蔵院所有の仏像が破損しており、その状況を確認した。
9	赤城神社正一位授与関係資料調査	流山 6-642	3月25日	赤城神社より借用している資料の調査を実施した。

●指定文化財支援事業

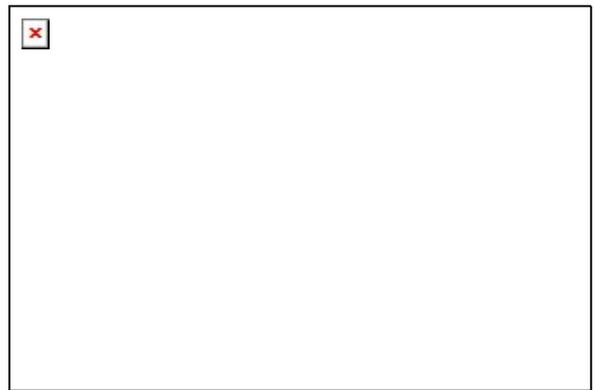
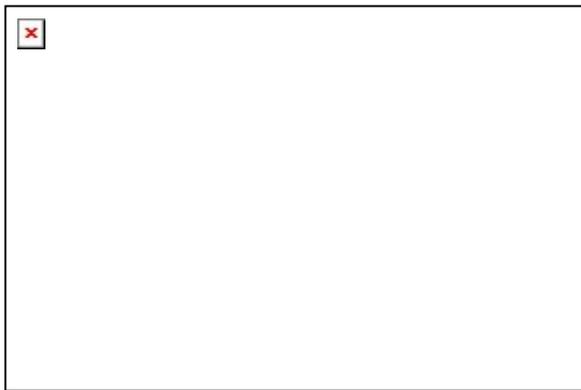
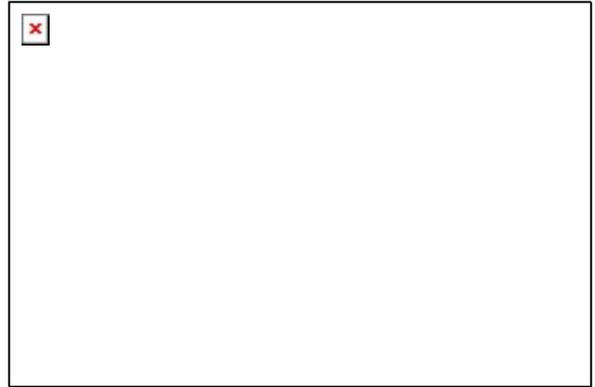
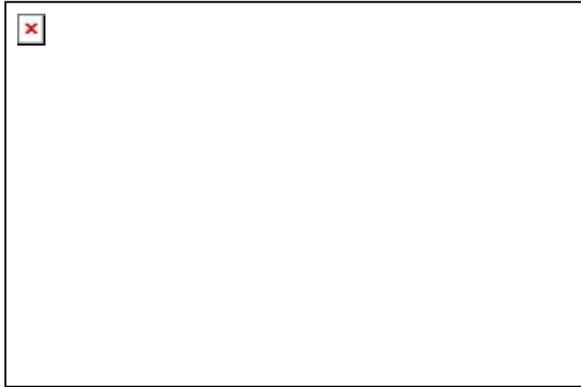
4件の文化財の維持について補助金を交付した。

補助金名	補助事業名	伝承地・管理者	行事实施年月日
流山市指定文化財保存等事業補助金	大しめ縄行事保存事業※	流山6丁目 赤城神社	10月11日
	ヂンガラ餅行事保存事業※	三輪野山 三輪茂侶神社	1月8日
	鱸ヶ崎おびしゃ行事保存事業※	鱸ヶ崎 雷神社	1月17日
流山市国・県文化財保存等事業補助金	国登録有形文化財「呉服新川屋店舗」2階店舗正面戸袋修理事業	加六丁目 秋谷光昭	4月6日～6月30日

※新型コロナウイルス感染症対策のため行事を縮小して実施。

● 発掘現場説明会

No.	月 日	遺 跡 名	参加者数
1	8月29日・9月5日	大畔中ノ割遺跡（一般向け）	551人
2	8月30日	大畔中ノ割遺跡（近隣住民向け）	30人
合計			581人



令和2年8月29日・9月5日

大畔中ノ割遺跡

発掘現場見学会

（仮称）おおぐろの森小・中学校建設に伴い流山市立博物館では、平成30年5月から大畔中ノ割遺跡の発掘調査を継続しています。今回は、（仮称）中学校建設地点の発掘成果を公開します。

主催 / 流山市立博物館
協力 / （公財）千葉県教育振興財団・（株）地域文化財研究所

【現場見学会の見どころ】

- ・旧石器時代からの地層（約30,000年前～現代） 足元の地層を観察
- ・縄文時代の住居跡（約4,300年前） 大形石棒（祭りの道具）が住居内から出土
- ・縄文時代の貝土坑（約4,300年前） 縄文人が食べた貝殻が出土
- ・弥生時代の住居跡（約1,800年前） 市内では調査例の少ない貴重な調査
- ・古墳時代の住居跡（約1,700年前） 焼失住居（火事になった住居）を多数調査
- ・近世の溝（約300年前） 溝から富士山の火山灰が出土
- ・近世の道路や馬の墓（約200年前） 大畔村の幹線道路や馬の墓を調査

【これまでの調査成果】

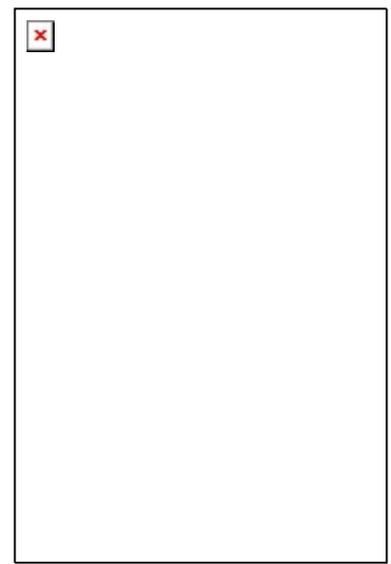
旧石器時代の石器出土状況（約20,000年前）

縄文時代早期の貝土坑（約4,300年前）

縄文時代前期の住居跡・貝層有（約6,300年前）

古墳時代前期の住居跡の遺物出土状況（約1,700年前）

1.大畔中ノ割遺跡 2.堀野山内蔵石蔵 3.大畔内蔵石蔵
4.大畔村の馬の墓（約200年前）



8 埋蔵文化財保護推進事業

建築行為や開発行為に対し、窓口での指導の他、現地踏査・試掘調査・工事立会などを実施して、遺跡の保護に努めた。

■埋蔵文化財包蔵地の確認・事前相談・指導など

窓口での包蔵地の確認・開発等の事前相談件数

件 数		内 訳				
本年度	前年度比	93条 提出依頼	確認依頼 提出依頼	開発行為 時回答	届出等 不要	欠番
1,354	-48	155	3	29	1,167	0

開発指導要綱等に基づく事前協議件数

件 数		指 導 内 容										
本年度	前年度比	周知遺跡内（全域）				一部遺跡内		周知遺跡外			遺跡なし 回答 交付済	取下げ
		93条 提出依頼	93条 届出済	県指導済	発掘調査 終了済	確認依頼 提出依頼	確認依頼 届出済	確認依頼 提出依頼	確認依頼 届出済	届出等 不要		
95	-28	1	2	7	15	0	0	2	0	66	2	0

書面による確認・協議件数

件 数		内 訳				
本年度	前年度比	確認依頼		協議依頼		取下げ
		遺跡あり	遺跡なし	遺跡あり	遺跡なし	
16	±0	9	4	0	1	2

■周知の埋蔵文化財包蔵地内での土木工事の届出（通知）件数

種 別	受理数		内 訳				
	本年度	前年度比	協議中	指 導			取下げ
				発掘調査	工事立会	慎重工事	
文化財保護法第93条 （民間開発届出）	60	+7	3	12	24	21	0
文化財保護法第94条 （公共工事通知）	11	-5	0	2	6	3	0

■つくばエクスプレス沿線土地区画整理地内における土木工事の届出（通知）件数 （県事業）

地区名	受理数		内 訳				
	本年度	前年度比	協議中	指 導			取下げ
				発掘調査	工事立会	慎重工事	
運動公園地区 （調査主体者：千葉県教育 庁教育振興部文化財課）	32	+13	1	13	6	12	0

9 埋蔵文化財発掘調査事業

埋蔵文化財の確認調査 12 件、確認・本調査 4 件、本調査 6 件について、国・県補助対象事業、県補助対象事業等として実施し、開発行為等で失われる遺跡の記録保存に努めた。

No.	遺跡名	所在地	発掘期間	面積 (調査面積/開発面積)	時代・概要	備考
1	大畔中ノ割遺跡 5 次 (2)	流山市大字大畔字 中ノ割 323 番 1 の 一部	4 月 1 日 ～4 月 10 日	上層本調査 940.1 m ²	縄文時代 古墳時代 中世 近世	本
2	大畔中ノ割遺跡 6 次 (2)	流山市大字大畔字 北割 597 番他	4 月 1 日 ～11 月 25 日	上層本調査 2,681.4 m ² 下層確認 20 m ² /2,681.4 m ²	縄文時代 古墳時代 中世 近世	確 本
3	大畔中ノ割遺跡 4 次 (A 工 区)	流山市大字大畔字 北割 570 番 1 他	4 月 1 日 ～10 月 31 日	上層本調査 4,800 m ² 下層確認 88 m ² /4,800 m ² 下層本調査 298 m ²	旧石器時代 縄文時代 弥生時代 古墳時代 中世 近世	確 本
4	大畔中ノ割遺跡 4 次 (B 工 区)	流山市大字大畔字 北割 565 番他	4 月 1 日 ～9 月 30 日	上層本調査 4,100 m ² 下層確認 40 m ² /4,100 m ² 下層本調査 47 m ²	旧石器時代 縄文時代 古墳時代 中世 近世	確 本
5	大畔中ノ割遺跡 4 次 (2)	流山市大字大畔字 北割 581 番他	7 月 13 日 ～10 月 31 日	上層本調査 3,336 m ² 下層確認 28 m ² /3,336 m ² 下層本調査 294 m ²	旧石器時代 縄文時代 古墳時代 中世 近世	確 本
6	長崎 1 丁目野馬土手 (2)	流山市長崎 1 丁目 44 番 2 他	8 月 4 日 ～9 月 3 日	上層確認 194 m ² /1,440 m ²	近世	確
7	大畔西割遺跡	流山市大字大畔字 南割 346 番 1	9 月 29 日 ～10 月 28 日	上層確認 52 m ² /492.38 m ²	中世 近世	確
8	名都借宮ノ脇遺跡 (2 次)	流山市名都借字別 当内 1108 他	10 月 5 日 ～10 月 20 日	上層確認 340 m ² /3,500.88 m ²	縄文時代 近世	確
9	下花輪林下遺跡	流山市下花輪字荒 井前 1210-1	10 月 29 日 ～11 月 17 日	上層確認 137 m ² /998 m ²	弥生時代 古墳時代 近世	確
10	桐ヶ谷南割遺跡	流山市桐ヶ谷字南 割 14-1 他	10 月 30 日 ～11 月 28 日	上層確認 310 m ² /2,916 m ²	縄文時代 古墳時代 中世 近世	確
11	中野久木遺跡	流山市中野久木字 入谷津 461 番 1 他	11 月 4 日 ～1 月 29 日	上層本調査 625.23 m ²	縄文時代 古墳時代 中世	本

No.	遺跡名	所在地	発掘期間	面積 (調査面積/開発面積)	時代・概要	備考
12	大畔西割遺跡	流山市大字大畔字南割 346 番 1	11 月 10 日 ～11 月 26 日	上層本調査 112 m ²	中世 近世	本
13	長崎 1 丁目野馬土手(3)・ 長崎塚群	流山市長崎 1 丁目 48 番	11 月 17 日 ～12 月 24 日	上層確認 64 m ² /628.69 m ²	近世	確
14	長崎 1 丁目野馬土手(4)・ 長崎塚群	流山市長崎 1 丁目 47 番	11 月 18 日 ～12 月 25 日	上層確認 41 m ² /661.91 m ²	近世	確
15	長崎 1 丁目野馬土手(5)・ 長崎塚群	流山市長崎 1 丁目 46 番	11 月 18 日 ～12 月 25 日	上層確認 76 m ² /447.76 m ²	近世	確
16	中野久木貝塚	流山市中野久木字 囲ノ内 518 番 1 の 一部	12 月 1 日 ～3 月 16 日	上層本調査 443.19 m ²	縄文時代	本
17	①東深井宿東第 2 遺跡 ②江戸川台東 4 丁目野馬 土手	流山市東深井字宿 東 82 番 1 の一部	12 月 1 日 ～1 月 7 日	上層確認 475 m ² /4,737.63 m ²	①縄文時代 ②近世	確
18	美原野馬土手(3-1)	流山市美原 4 丁目 227 番 4 他	12 月 11 日 ～12 月 23 日	上層確認 25 m ² /270 m ²	近世	確
19	美原野馬土手(3-2)	流山市美原 4 丁目 232 番 77 他	12 月 11 日 ～12 月 23 日	上層確認 25 m ² /170 m ²	近世	確
20	名都借宮ノ脇遺跡(2 次)	流山市名都借字別 当内 1110 他	2 月 1 日 ～3 月 26 日	上層本調査 1,078 m ²	縄文時代	本
21	中野久木野馬土手 3 次	流山市江戸川台西 2 丁目 297 番 1 の一 部	2 月 10 日 ～2 月 25 日	上層確認 45 m ² /456 m ²	近世	確
22	西初石 1 丁目遺跡 (5)	流山市上新宿 346 番 1 の一部	2 月 11 日 ～3 月 18 日	上層本調査 200 m ²	縄文時代	本

※確：確認調査、確本：確認・本調査、本：本調査

※国・県補助対象事業：No. 6・7・8・9・10・12・13・14・15・17・18・21

※県補助対象事業：No. 11・16・22

※市単独公共事業：No. 1・2・3・4・5・19

調査支援として、No. 3 は民間発掘会社、No. 4 は公益財団法人千葉県教育振興財団を導入した。

※民間発掘会社実施：No. 20

10 発掘調査の整理・報告書刊行事業

■整理・報告書刊行事業

No.	遺跡名	面積	時代・概要	整理内容	報告書
1	三輪野山遺跡群	発掘調査対象面積約 21ha	縄文時代～近世	出土遺物の洗浄・復元及び図面整理等	未定
2	西平井・鱈ヶ崎遺跡	発掘調査対象面積約 9.4ha	縄文時代～近世	出土遺物の洗浄・復元及び図面整理等	未定
3	令和元（平成 31）年度市内遺跡	市内遺跡	縄文時代～近世	令和 3 年 3 月報告書刊行	

■出土資料分析・保存処理

No.	名称	内容
1	西平井七ノ割遺跡 B 地点出土金属製品 保存処理業務委託	西深井七ノ割遺跡 B 地点で出土した金属製品（鉄製品）の劣化を防ぐために、保存処理業務を委託したもの。
2	鱈ヶ崎三本松古墳出土埴輪 植物圧痕 同定業務委託	鱈ヶ崎三本松古墳埴輪に残された植物圧痕について、その植物の同定を業務委託したもの。

11 流山市立博物館のあらまし

■設置の目的

流山市立博物館の前身である流山市郷土資料館は、流山市市制施行 10 周年記念事業の一つで、市立図書館との複合施設として昭和 53 年 6 月 1 日に開館した。用地は、かつて葛飾県・印旛県の県庁が置かれていた流山市加の台地上である。流山市が首都 30km 圏内に位置し、人口が急増する中で、急速に失われていく文化財や郷土資料を保存・展示するためである。それ以前には市史編さん室が文化財保護行政も担当しながら郷土資料室を持ち、民具等資料の収蔵・展示も行っていた。郷土資料館はそれをさらに拡大・充実させるものであった。

■沿革

昭和 42 年 1 月 1 日	流山市市制施行
昭和 42 年	教育委員会に市史編さん担当がおかれ、文化財保護行政も担当する
昭和 49 年	流山市の 3 か年実施計画に市立図書館の構想が盛られる
昭和 50 年	実施計画のマスタープランに、図書館との複合施設として、郷土資料館が浮上、市制施行 10 周年記念事業に位置付けられる。
昭和 51 年 4 月 1 日	流山市文化財保護条例施行 市史編さん室設置
昭和 52 年	コレクター・永井仁三郎氏により、資料寄贈の申し入れ
昭和 52 年 7 月 15 日	郷土資料館開設準備室設置、文化財保護行政は準備室が担当
昭和 53 年 4 月 1 日	「流山市郷土資料館」公の施設として設置 館長の下に庶務係と学芸係
昭和 53 年 6 月 1 日	流山市郷土資料館開館 常設展「流山ーその風土と歴史」 「武士と町人ー永井コレクションより」のほか小企画展も開催し、以降毎年企画展を開催する
昭和 54 年 10 月 1 日	設置条例を改正し、教育機関となる
昭和 55 年 3 月 1 日	流山市郷土資料館協議会設置
昭和 55 年 3 月 20 日	博物館法に基づく登録館となる
昭和 55 年 4 月 1 日	文化財保護行政を社会教育課に移管
昭和 56 年 4 月 1 日	流山市史編さん審議会条例施行
昭和 57 年 3 月 31 日	流山市史近代資料編『八木村誌』を刊行し、以降市史資料編を刊行
昭和 59 年 4 月 1 日	名称を「流山市立博物館」と改称する 教育委員会に部制がしかれ、社会教育部に所属する 機構改革により庶務係、学芸係が一本化されて管理係に、市史編さん室が博物館に統合され、市史編さん係となる
昭和 63 年 9 月 3 日	永井コレクションを中心にオーストラリア、ブロードメドウ市で「日本文化展」を開催 9 月 30 日まで
昭和 63 年 10 月 15 日	企画展「武士と町人ー永井コレクションよりー」を収蔵展に展示替え
平成 7 年 4 月 4 日	一茶双樹記念館開館
平成 9 年 4 月 1 日	機構改革により社会教育部が生涯学習部となる
平成 12 年 12 月 22 日	リニューアル改修工事着手
平成 13 年 4 月 1 日	常設展を新たにし、第 2 展示室を設置してリニューアルオープン

平成 13 年 10 月 10 日	杜のアトリエ黎明開館
平成 14 年 4 月 1 日	一茶双樹記念館及び社会教育ギャラリー（杜のアトリエ黎明）が博物館の所管となる 機構改革により管理係と学芸係となる
平成 18 年 4 月 1 日	指定管理者制度の導入により、一茶双樹記念館及び杜のアトリエ黎明の管理・運営が指定管理となる（平成 18 年度指定管理者：（株）グリーンダイナミクス）
平成 19 年 4 月 1 日	流山市史編集委員会設置要綱施行
平成 20 年 3 月 31 日	流山市立博物館協議会の廃止（生涯学習審議会の設置に伴い、協議会の役割を審議会に委ねることとなる）
平成 20 年 11 月 17 日	一茶双樹記念館駐車場用地及び緩衝帯用地を購入（334.6 m ² ）
平成 21 年 4 月 1 日	市組織の一部変更により、図書館と博物館が統合され、課名が「図書・博物館」となる また、文化財保護業務が生涯学習課から博物館へ所管替えとなる
平成 23 年 3 月 11 日	東日本大震災発生 3 月 31 日まで全面休館とし、館内点検及び節電対策を行う
平成 24 年 12 月 1 日	ESCO 事業（照明・空調工事）実施に伴い、12 月 31 日まで中央図書館・博物館は全館休館
平成 25 年 11 月 1 日	中央図書館・博物館全館で耐震補強工事及び外壁改修工事を実施し、平成 26 年まで全館休館
平成 28 年 1 月 29 日	博物館開館以来の累計来館者数が 100 万人を達成、記念式典を 2 月 5 日に行う
平成 30 年 10 月 24 日	ハロゲン化物消火設備更新工事実施
令和 元年 5 月 31 日	中央図書館・博物館エレベーター更新工事
令和 2 年 4 月 1 日	市組織の一部変更により、図書館と博物館が分離し、課名が「博物館」となる
令和 2 年 4 月 9 日	新型コロナウイルス感染症流行に伴う緊急事態宣言発令を受け、5 月 24 日まで臨時休館
令和 2 年 12 月 15 日	中央図書館・博物館受変電設備、発電設備及び動力盤更新工事に伴い、12 月 18 日まで全面休館



流山市立博物館



一茶双樹記念館



杜のアトリエ黎明

■施設概要

1 規模

建築面積		1,131.00 m ²
延床面積	1階	720.00 m ²
	2階	960.00 m ²
	R階	72.00 m ²
	合計	1,752.00 m ²
敷地面積		4,826.78 m ²

(図書館敷地を含む)

2 構造

鉄筋コンクリート造り2階建
(図書館と複合施設)

3 建物設計・監理

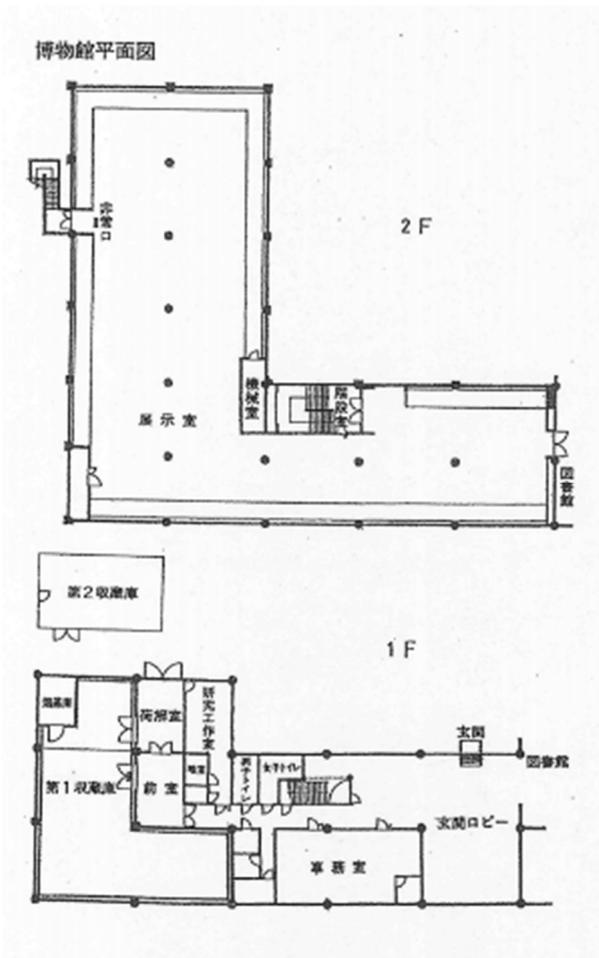
ザイマ・サトー建築設計事務所

4 建築工事清水建設株式会社

着工 昭和52年7月26日

竣工 昭和53年3月20日

5 各室面積一覧



階	室名	延面積
1階	収蔵庫	384.0 m ²
	荷解室	24.0 m ²
	暗室及び印刷室	8.0 m ²
	研究工作室	32.0 m ²
	前室	24.0 m ²
	事務室	75.0 m ²
	整備・機械室	4.6 m ²
	掃除物置及び管理室	11.6 m ²
	男・女トイレ	20.0 m ²
	階段室	12.0 m ²
	廊下	56.8 m ²
	展示コーナー	20.0 m ²
	ホール	48.0 m ²
小計	720.0 m ²	
2階	展示室	916.0 m ²
	第2展示室 (展示室のうち)	(137.0 m ²)
	階段室	32.0 m ²
	ダクトスペース	12.0 m ²
小計	960.0 m ²	
R階	機械室	72.0 m ²
	合計	1,752.0 m ²

6 建物総工費 254,613 千円

内訳

本体工事費	178,269,210 円
電気工事費	28,500,000 円
付帯工事費	
給排水工事費	12,606,000 円
冷暖房工事費	28,064,000 円
小計	69,170,000 円
その他	
事務費	6,613,000 円
外構工事費	560,790 円
小計	7,173,790 円
合計	254,613,000 円

7 資金内訳

国庫補助金	32,000,000 円
県費補助金	32,000,000 円
地方債	50,000,000 円
一般財源	140,613,000 円
合計	254,613,000 円

8 展示総事業費 46,250 千円

9 収蔵庫増設費 19,600 千円

10 リニューアル事業費 43,129 千円

■設備概要

1 電気設備

- (1) 受電設備 3相3線 6,600V 50Hz
- (2) 変圧器 屋外用油入自冷式
- (3) 進相コンデンサー 3相 100kVA 2台
- (4) 予備電源(蓄電池) 12V 120Ah

2 空調設備

- (1) 一般系統 冷温水機・空気調和機
- (2) 収蔵庫系統 空冷式空調機・24時間運転
- (3) 展示ケース系統 空冷式空調機・24時間運転

3 放送設備

- (1) 普通用・一般アナウンス
- (2) 非常用

4 昇降設備(収蔵庫～展示室)

- 積載量 300 kg
- かご 1m×1m×1.2m(H)

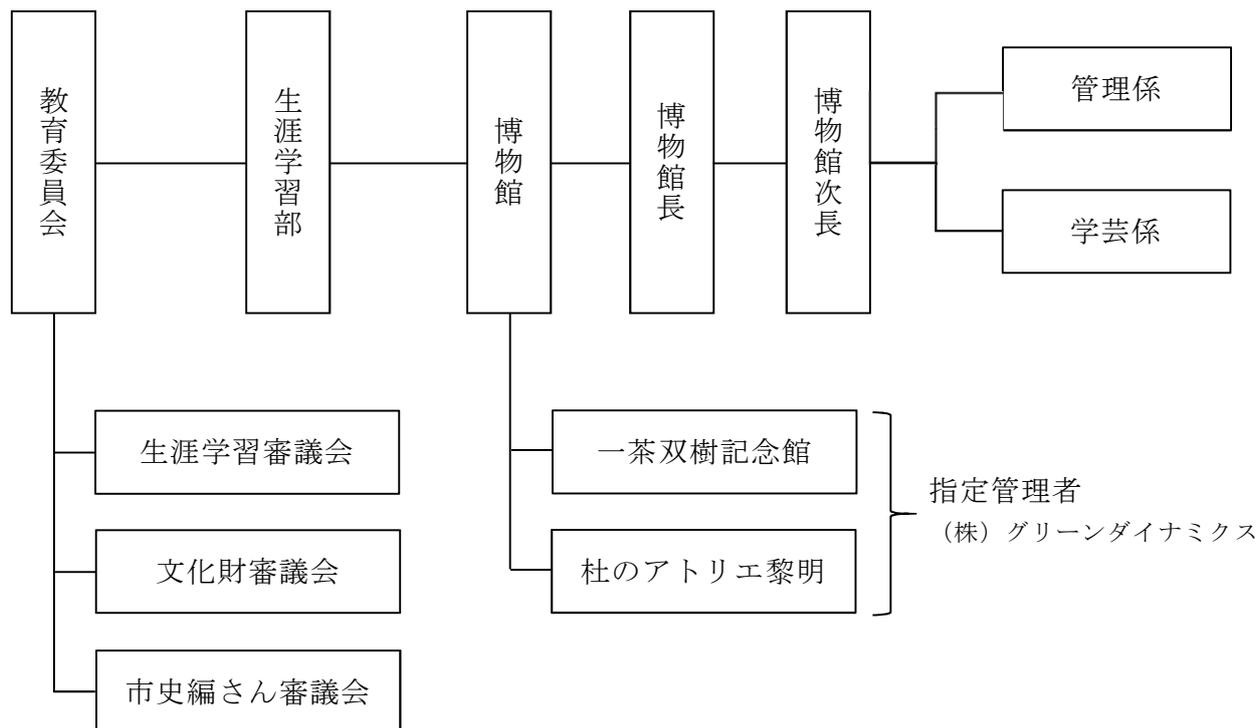
5 防火設備

- (1) ハロン1301消化設備(収蔵庫)
- (2) 自動火災報知設備
- (3) 屋内消火栓設備

6 防犯設備

- 総合ガードシステム(委託)

■令和2年度博物館組織



●職員

館長 1名
 次長兼学芸係長 1名
 管理係 係長 1名
 主任主査 1名
 主査 1名
 学芸係 主任学芸員 3名
 学芸員 4名
 副主査 1名

●会計年度任用職員

一般事務（管理係） 1名
 資料調査員（学芸係） 3名
 資料整理員（学芸係） 3名
 企画展監視員（学芸係） 1名

12 関連施設の利用状況

一茶双樹記念館 所在地 流山市流山6丁目670-1
電話 04-7150-5750

杜のアトリエ黎明 所在地 流山市流山6丁目562-2
電話 04-7150-5750

■利用状況

●一茶双樹記念館

月	一般個人	一般団体	小中個人	小中団体	割引	免除	観覧者合計	施設利用者	入館者合計
4月	22	0	2	0	0	52	76	6	82
5月	36	0	1	0	0	49	86	0	86
6月	155	0	14	0	0	157	326	56	382
7月	220	0	17	0	0	194	431	40	471
8月	196	0	18	0	0	106	320	59	379
9月	306	0	12	0	0	119	437	54	491
10月	314	4	31	0	0	411	760	63	823
11月	491	0	29	0	0	383	903	33	936
12月	164	1	8	0	0	194	367	38	405
1月	175	0	11	0	0	182	368	6	374
2月	635	0	24	0	0	613	1,272	1	1,273
3月	321	0	38	0	0	393	752	54	806
合計	3,035	5	205	0	0	2,853	6,098	410	6,508

●杜のアトリエ黎明

月	利用件数					利用日数	観覧者合計	施設利用者	入館者合計
	展示	講座	創作	その他	合計				
4月	0	1	0	0	1	7	96	10	106
5月	2	0	0	0	2	25	73	0	73
6月	2	0	0	0	2	25	256	20	276
7月	4	0	0	0	4	27	501	12	513
8月	5	0	0	0	5	26	463	34	497
9月	4	0	0	0	4	26	459	63	522
10月	4	0	0	0	4	27	647	30	677
11月	5	0	0	0	5	25	737	48	785
12月	2	1	0	0	3	24	423	40	463
1月	3	1	0	0	4	24	310	12	322
2月	1	0	0	1	2	24	1,491	57	1,548
3月	0	0	1	2	3	24	741	43	784
合計	32	3	1	3	39	284	6,197	369	6,566

■指定管理者（株式会社グリーンダイナミクス）による関連施設自主事業一覧

●一茶双樹記念館

事業名	開催日	事業内容	参加者数
呈茶（全7回）	6月14日（日）他	一茶双樹記念館の施設を活用し、茶道親和会の協力を得て、形にこだわらない呈茶を実施した。	185人
俳句教室スクーリング（全11回）	6月25日（木）他	流山俳句協会会長・北川昭久さん、篠塚雅世さんを講師に、令和元年9月から年間10回、4コースで俳句教室を開講したが、新型コロナウイルス感染症対策のため3月は中止、4月から7月は通信制とし、令和2年9月～3月の6回の新講座についても通信制で開講した。令和元年からの教室では、6月・7月にスクーリングを開催、令和2年の新講座では、6回のうち3回でスクーリングを行った。	106人
一茶双樹記念館の七夕まつり	6月27日（土）～ 6月30日（火）	一茶双樹記念館の枯山水庭園内に竹笹を飾り、日本の夏の風物詩を演出、来館者には願い事を書いた短冊を飾っていただいた。	205人
邦楽コンサート	7月4日（土）	流山市文化協会邦楽三曲部会員による邦楽演奏を実施した。	35人
初秋の宵のコンサート	9月13日（日）	初秋の宵、双樹亭にて、流山市文化協会邦楽三曲会南海佳子さんによる箏の演奏を披露いただいた。	16人
第16回一茶双樹まつり 第11回一茶双樹俳句交流大会	10月3日（土）～ 10月18日（日）	応募作品11308句の中から、流山俳句協会会員による選考を経た776句を展示し、特別賞選定のための投票を展開するとともに、秋元家所有の貴重な資料等も交えつつ、双樹と一茶の交遊や、双樹とみりんなどを紹介、またウィーン万博出品の際に秋元家に授与されたメダル等の展示を行った	483人
第16回一茶双樹まつり 講演会	10月4日（日）	一茶をはじめとする古俳諧の研究・評論で活躍する「古志」主宰の若手俳人・大谷弘至さんをお招きし、「一茶と双樹～連句からみる心の交響～」と題し、現代にも通じる一茶の思想と、双樹との間に培われた心の交流についてお話しいただいた。	20人
第16回一茶双樹まつり 流山俳句散歩	10月17日（土）	「第16回一茶双樹まつり」の企画として、流山俳句協会のご協力を得て、赤城神社・光明院など流山俳句ゆかりの地と、その文化芸術を生み出す豊かさの源となった江戸川の水運と河岸の跡をたどりながら、流山本町を歩く催しを開催した。	6人

事業名	開催日	事業内容	参加者数
季節の菊飾り	11月10日(火)～ 11月23日(月・祝)	キッコーマン菊好会・星野さんの協力を得て「季節の菊飾り」と名付けた菊花展を開催した。	585人
俳句教室吟行句会	11月11日(水) 11月12日(木) 11月14日(土)	令和2年度後期の俳句教室は、新型コロナウイルス感染症対策のため通信制で開催し、11月の教室は流山本町での吟行句会とした。一茶双樹記念館に集合し、本町の見どころを吟行し、レストラン茶豆蘭にて密を回避しながら句会を催した。	17人
第16回一茶双樹まつり 第11回一茶双樹俳句交流大会表彰式	12月6日(日)	「第11回一茶双樹俳句交流大会」の表彰式として、入賞作品81句を発表、関係団体・企業、店舗等の協力による副賞賞品も紹介し、選者の講評をいただいた。新型コロナウイルス感染症対策のため、参加は各部の入賞者代表のみとし、一般の参加はなしとした。	13人
新春企画展「吉書のダイナミズム」	1月5日(火)～ 1月17日(日)	新春企画展として、流山在住の茂野奈園さんによる一茶の句をはじめとする多様な作品、陶芸家・富野博司さんとのコラボ作品などを展示した。	274人
一茶双樹記念館のひなまつり	2月13日(土)～ 3月7日(日)	段飾りの雛人形をはじめ、市内の山田人形店作のまめびな、工芸作家による創作雛など、様々な雛人形を展示、昨年度に続き「流山本町ひなめぐり実行委員会」との共催による展示も展開した。	1527人
流山の呉服屋のお話	2月13日(土)～ 2月28日(日)	明治・大正から昭和にかけて、みりん醸造で隆盛した流山本町は、街道沿いに商店が軒を連ね、対岸の吉川や三郷などからも渡しを利用して来る客で賑わった。中でも特に多かった呉服屋の商いの様子を通して、当時の女性たちの憧れであった華やぎ溢れる流山本町をお話しいただいた。	15人

● 社のアトリエ黎明

事業名	開催日	事業内容	参加者数
流山新選組まつり記念展	4月3日(金)～ 4月8日(水)	恒例の「流山新選組まつり」の行事の一環として、社のアトリエ黎明にて、記念展「流山最大規模の醸造家・鴻池と新選組流山事件」を開催した。	92人
社のアトリエ黎明常設展 特別展示	6月30日(火)～ 7月12日(日) 8月4日(火)～ 8月15日(土) 8月25日(火)～ 8月30日(日)	社のアトリエ黎明では、「流山の文化芸術を牽引した秋元家」と題して、秋元洒汀・笹岡了一・秋元松子の活動や業績を通じ、流山の歴史に息づく文化・芸術の奥深さを知っていただく常設展を随時開催しており、その特別展示として、秋元松子の代表作を週替わりで展示、「枯れ葉の詩」「擬宝珠咲く池畔」「花に寄せて」「新秋」「或る追憶」の5作品を展示した。	309人
飯田信義切り絵作品展	7月21日(火)～ 8月2日(日)	4～5月に計画し休館により中止となった、本町の切り絵行灯で知られる飯田信義さんの切り絵作品展を開催、社寺や江戸川、利根運河などの流山風景を描いた作品をはじめとし、サンクトペテルブルク、パリ、ロンドンなど海外のコンクールや芸術祭への出品作を含め、これまでの飯田さんの作品を一堂に展示した。	458人
プリザーブド&アートフラワー作品展	11月6日(金)～ 11月15日(日)	フラワーコーディネーター・三上久美子さんが主宰するカンパニュラの皆さんによるプリザーブドフラワー&アーティフィシャルフラワー作品展を開催した。	260人
16人が切り絵で描いた巨大切り絵花火	12月9日(水)～ 12月25日(金)	今夏、全国各地で花火大会が中止となり、流山の風物詩をせめて切り絵で味わおうと、machimin主催の講座で、切り絵作家・飯田信義さんと生徒15人が共同制作した「巨大切り絵花火」を展示した。	275人
新春企画展「秋元由美子水彩展～秋元三姉妹伝説～」	1月5日(火)～ 1月17日(日)	水彩作家・秋元由美子さんの作品約15点を展示した。秋元さんがしばしばモデルとして描いた母・秋元松子と喜美子、昌子の三姉妹にスポットを当て、三姉妹の少女時代のエピソードも展示した。予定していた2回のギャラリートークは、緊急事態宣言発令により、2回目を中止とした。	244人
社のアトリエ黎明のひなまつり	2月13日(土)～ 3月7日(日)	段飾りひな人形を主役に、「つるし飾りちくちくの会」の皆さんによる伝統的なつるし飾りや花飾り、鳥や小動物などを、美しく華やかに展示した。	1886人

13 流山市立博物館友の会活動状況

新型コロナウイルス感染症拡大のため、4月29日予定の友の会総会は2か月遅らせて書面総会として議案を承認していただきました。記念講演会は半年遅らせ、山野勝氏から「江戸の坂道」と題して興味深いお話をいただきました。

年度計画14件の行事のうち、4件は中止または延期せざるを得ませんでした。県境を跨ぐ「歴史・文学散歩」は制限を受けて出来ませんでした。我孫子・流山・松戸・野田の4市を楽しく散策することが出来ました。



「嘉納治五郎先生之像」の前で

- 1年間の足跡（原則毎月実施している川柳講座の活動状況は省略）
- 02. 4. 3 友の会総会及び講演会延期のお知らせ、通知発送
- 02. 4. 29 「友の会総会及び記念講演会」を予定していたが新型コロナウイルス感染症拡大で緊急事態宣言発令のため延期
- 02. 6. 15 「におどり第115号」発刊、特集 思い出の坂道
- 02. 6. 30 シンポジウム「東葛坂道事典」、参加者21名、司会 相原正義
- 02. 7. 15 「柏市内・沼南周辺散策」（講師 竹島 盤）を予定していたが新型コロナウイルス感染症拡大のため中止
- 02. 7. 17 書面総会議案書「表決」のお願い（締切りは7月31日）、依頼文発送
- 02. 8. 8 書面総会表決結果 第1号議案～第4号議案 全員賛同で「承認」、通知発送
- 02. 8. 15 「さよなら文章講座」、本日の山本鉦太郎先生の講演をもって本講座を終了
- 02. 8. 29 「平和の祈り丸木美術館を」（講師 上野健夫）を予定していたが新型コロナウイルス感染症拡大のため延期
- 02. 9. 16 「我孫子・史跡・文学散歩」（講師 越岡禮子）参加者24名
- 02. 10. 16 「におどり第116号」発刊、特集 食の思い出
- 02. 10. 17 「朗読発表会」、本日の朗読発表会をもって「朗読講座」を終了
- 02. 10. 21 「流山市・流山本町界わいを歩く」（講師 當麻多才治、青木更吉）参加者23名
- 02. 11. 10 「松戸市内散策」（講師 相原正義、田嶋昌治）参加者25名
- 02. 11. 14 記念講演会「江戸の坂道～歴史探訪」（講師 山野 勝氏）参加者48名（4月29日の予定を11月14日に延期して実施）
- 02. 12. 5 「忘年会」を予定していたが新型コロナウイルス感染症拡大のため中止（中止）
- 03. 1. 17 「講演会・あかり」（講師 岡村純好）参加者20名
- 03. 2. 15 「におどり第117号」発刊、特集 心に残る旅の思い出
- 03. 2. 20 「講演会・鎌ヶ谷市の野馬土手」（講師 大竹弘高氏／鎌ヶ谷市教育委員会文化スポーツ課主任主事兼学芸員）参加者29名
- 03. 3. 5 「野田の人車鉄道跡を歩く」（講師 川根正教、新保國弘）参加者38名
- 03. 3. 18 「友の会拡大役員会」、参加者20名、北部公民館
引き続き『東葛流山研究第39号』『仮題 東葛の橋事典』編集委員会を開催

交通のご案内

- 交通：〔電車〕JR馬橋駅または新松戸駅より流鉄流山線に乗換
流山駅下車 徒歩約7分
つくばエクスプレス流山セントラルパーク駅下車 徒歩約22分
〔バス〕京成バス（文化会館入口下車） 東武バス（加二号公園前下車）
〔自動車〕常磐自動車道流山インターより約7分
県道松戸野田線流山中央交番前
- 開館時間：午前9時30分～午後5時
- 休館日：毎週月曜日（月曜日が国民の祝日の場合はその翌日）
毎月月末の日（月末の日が土・日曜日の場合は除く）
年末年始
その他臨時会館・休館があります。
- 入館料：無料
ただし、特別展は有料（大人210円 小人100円）
団体などの減免制度がありますので、お問い合わせください。

流山市立博物館

年 報 No. 43 令和 2 年度

令和 3 年 11 月 30 日発行

編集・発行 流山市立博物館

千葉県流山市加一丁目 1225 番地の 6

TEL : 04-7159-3434

FAX : 04-7159-9998

メール hakubutsukan@city.nagareyama.chiba.jp